



新しい年が始まりました。

私たち図書委員会は今年もみなさんと本(図書館)を結ぶ  
お手伝いをします。2026年もよろしくお願ひします♪  
それではさっそく本を紹介します。



1月号のテーマは、「ボカロ楽曲が原作の小説」です！

## 『エリート』

三月みどり(著) アルセチカ(絵)  
Chinozo(原作・監修)  
／KADOKAWA

皆さんには何か目指したいこと、叶えたいことはありますか?この本は自分の夢を叶えるために奮闘するある女子高生の物語です。



この本のタイトル、「エリート」は大女優になるために努力を続け、まさしく“優等生”になりました。しかし時が経つにつれ、役者の仕事も少なくなり、自分より優れた“天才”を目の当たりにして挫折してしまいます。それでも主人公の進む道は—

## 『脳漿炸裂ガール』

れるりり(原案) 吉田恵里香(著) ちゃつぼ(絵)  
／KADOKAWA

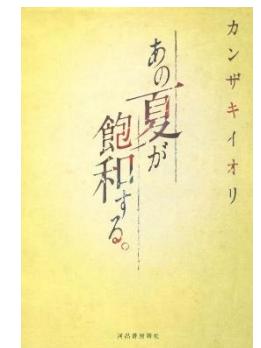
「ようこそ....地獄型人間動物園へ」

高校生の市位ハナは目を覚ますと突然、クラスメイトたちと、デスゲームに巻き込まれてしまう。理不尽なゲームの中で、ハナは憧れの同級生・稻沢はなど協力しながら、友情を深めつつ生き残りをかけて戦い抜く。原曲のフレーズや世界観をそのままに用いられた面白い会話描写や謎解きは原曲ファンも本好きも必見です。

## 『あの夏が飽和する。』

カンザキ イオリ(著)／河出書房新社

この本は、13年前に恋人・流花をなくした主人公・千尋が、虐待を受け自殺へと向かう流花そつくりの女子高生・瑠花を、過去の過ちと向き合いながら救おうとする青春サスペンスです。主人公の罪と向き合う姿勢や、流花への思いの強さに心が動かされる本です。



\*書影の掲載は出版社の許可を得ています。

